

県高校総体競技種目別参加一覧表記入上の注意

毎年、一覧表に記入ミス等があり集計に困っています。下記の点に注意して一覧表を作成してください。

- 1 実人数は、エントリーで認められている生徒の数（選手、認められているマネージャー等）を記入して下さい。ただし、バスケットボールのコーチ、アシスタントコーチなどは、生徒の数としてカウントできません。参考までに最大エントリー数を下記に表記してあります。
- 2 監督、コーチ、部活動指導員を含めて生徒引率者はすべて一覧表に記入してください。
- 3 各競技の参加申込書の実人数と一覧表の実人数を合わせて下さい。
- 4 男子部における女子のマネージャーは、男子の数としてカウントして下さい。
- 5 各競技の申し込み用紙は2部必要です。（高体連記録本部用と専門部用）ただし、一覧表は1部で結構です。
- 6 団体・個人の参加には必ず○印をつけてください。団体戦にも個人戦にも参加の場合は、両方の欄に○印をつけてください。
- 7 バスケットボール、バレーボール、バドミントンのプログラム原稿は、専門部がプログラムを作るために使うものなので、原稿データを要項にある専門委員長のメールに送って下さい。

◎ チームゲームにおける最大出場人数（認められるマネージャー含む）

（ ）は、認められるマネージャー等の数

（注）マネージャーは生徒として実人数としてカウントする。

水球 ~~1 3~~ 1 4 ※8年度から

バスケットボール 1 6 (1)

（注）アシスタントコーチは指導者としてカウントするので実人数には入れない。

バレーボール 1 5 (1) ※23年度から

ハンドボール 1 8 (2) ※5年度から

サッカー 2 5

ラグビー 3 1 (1) ※元年度から

ソフトボール 1 8 (1)

ホッケー ~~1 5~~ 1 8 ※7年度から

㊦ 団体戦と個人戦があり、両方で人数を確認しなければならない種目

団体の最大出場数(含補欠) + 個人戦のみの出場者

体操(競技)	6	
(新体操)	8	
卓球	7	[4名以上の場合は団体と認める] 4~7名
ソフトテニス	8	[4名以上の場合は団体と認める] 4~8名
バドミントン	8	(1マネ)[5名以上の場合は団体と認める] 5~7名
相撲	7	
柔道	男子 6	[男子は3名以上の場合は団体と認める]
	女子 4	[女子は2名以上の場合は団体と認める]
剣道	7	[3名以上の場合は団体とは認める] 3~7名 ※H30~
弓道	7	[5名に満たない場合は団体とは認めない] = 5名以上は団体
テニス	5	
フェンシング	5 4	[2名以上の場合は団体と認める] ※R4~
なぎなた	6	[3名以上の場合は団体と認める]
空手道	7	
レスリング	1 1	
ゴルフ	7	[3名以上の場合は団体と認める] 3~7名

㊦ その他

- 登山 1パーティ ~~5~~ 6 (4+補欠 ~~1~~ 2)男女各2パーティまで
 ★合計で各校男女それぞれ ~~1~~ 0 1 2名以内 ※R8~
- 自転車 1校 1 2 以内
- ヨット 420級またはシングルハンター級が一艇でも参加していれば団体出場とみなす ※R5~
 FJ級および420級は一艇 4 以内
- 少林寺拳法 団体演武も1つの種目(たとえば陸上競技のリレー)と考える
- アーチェリー 3名以上で団体とする。

不明な点がありましたら、高体連事務局まで問い合わせして下さい。

T E L 0 8 7 (8 6 2) 6 9 0 8